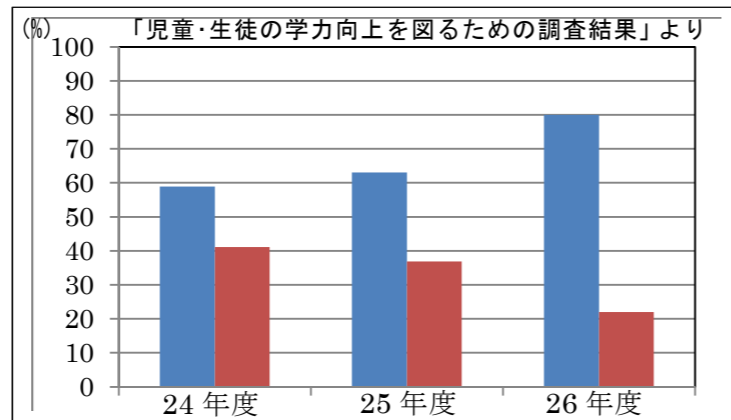


IV 意識調査結果

仮説：地域に開かれた学校（コミュニティ・スクール）づくりの推進により児童の地域への意識は高まっていく。

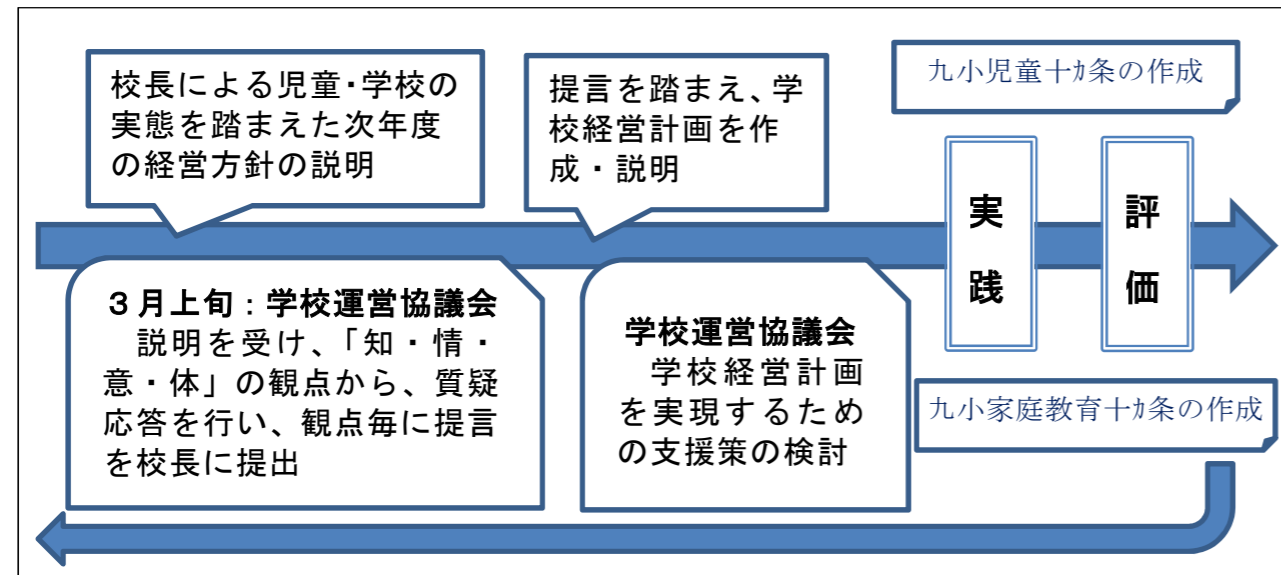
◇「家の手伝いや地域の役に立つことをしていますか。」という質問に対して、「している・たいしている」と「しないことが多い・ほとんどしない」と回答した児童の割合の平成24・25・26年度の比較

■ している・たいしている
■ しないことが多い・しない



V 成果

- 経営方針の下、学校運営協議会の提言を踏まえ、学校経営計画PDCAサイクル化を図ったことにより、学校経営改革を推進することができた。
- 地域に開かれた学校づくりを推進することにより、「家の手伝いや地域の役に立つことをしている」という児童の意識が高まった。
- 第一中学校区がさらに連携を深めるとともに、地域全体で子供を育てようという気運が高まりつつある。
・Eコンサート ・クリーン作戦 ・クリーンデー ・九小祭 ・餅つき大会 等



VI 課題

- 家庭や学校運営協議会はもとより、地域に対し、より一層の説明・結果責任を果たしていくことである。
- 地域の幼稚園や保育園、高等学校との連携及び協働した教育活動を具体的に展開していくことである。

武蔵村山市立第九小学校

MUSASHIMURAYAMA City
Daikyu Elementary School

2015

コミュニティ・スクール

学校運営協議議会

教育文化支援部

健康・安全支援部

環境整備部

地域と共に歩み
協働して活動・展開し
社会の発展に貢献する学校

I 学校紹介

本校は、武蔵村山市のほぼ中央に位置し、北は緑深い狭山丘陵を背にし、南には野菜畑、西には茶畑が広がっており、昭和55年の開校以来、お茶摘み・製茶体験・茶道体験、九小祭、餅つき大会などの教育活動を地域と共に展開しています。

このような下地のもと、平成25年度に準備委員会を設置し、平成26年度からコミュニティ・スクールとなりました。



I 学校紹介

II 平成27年度 第九小学校の教育

III コミュニティ・スクール活動の概要

IV 意識調査結果

V 成果

VI 課題

Ⅱ 平成27年度 武蔵村山市立第九小学校の教育〈ザ・チーム九小 One for all. All for one.〉

教育目標 グローバルに考えローカルに行動する子 ○たくましい子 ○かしこい子 ○がんばる子 ○やさしい子

◇九小の目指す学校像

- ☆魅力：問題解決的な学習や学び合い活動などのアクティブ・ラーニングや思考力・判断力・表現力等を育む言語活動の充実を図り、魅力ある授業を創造する。
- ☆活力：英語活動・国際交流や異年齢集団活動等の充実を図り、自らのよさや持ち味を発揮して活躍できる生き生きと活力あふれる活動を創造する。
- ☆信頼：教職員一人一人の指導力を高めるとともに組織力を発揮し、学校としての説明・結果責任を果たし、地域との連携を深め、市民から信頼される学校を創造する。

Ⅲ コミュニティ・スクール活動の概要〈魅力ある授業の創造・活力溢れる活動の創造・信頼される学校の創造〉

平成27年度 武蔵村山市立第九小学校 学校経営計画

① 2月上旬に開かれた学校運営協議会（第9回目）において、校長が児童・学校の実態を踏まえた次年度の経営方針の説明し、質疑応答後、協議会委員からの意見を提言としてまとめました。



② 3月中旬に開かれた学校運営協議会（第10回目）において、協議会委員からの提言（第9回目）を踏まえ、学校経営計画を作成し、PDCAサイクル化を図りました。

毎月の学校運営協議会にて、九小の教育活動の様子をDVDにまとめ、分かりやすく報告しています。また、様々な行事や日々の教育活動の様子を通じて「九小」を発信しています。



学校運営協議会委員（環境整備部）・教職員・PTAが協力し、本校北側茶畑で茶摘みをしました。全児童が縦割り班で取り組み4kgもの収穫でした。



教育文化支援部に所属する地域の茶道家をゲストティーチャーに招き、茶道体験教室を開催しました。

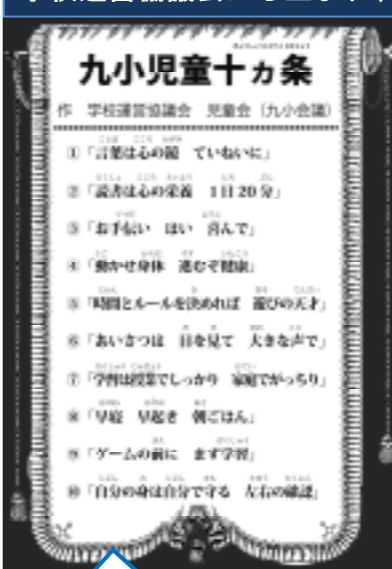


餅つき大会では学校運営協議会委員・教職員・保護者・全児童・地域の方が参加しました。



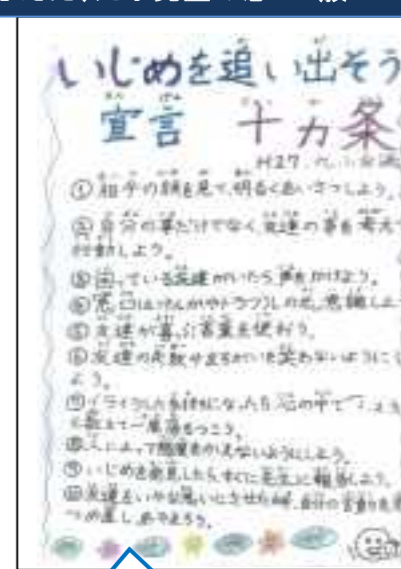
九小祭では健康・安全部会主催の消火訓練をしました。学校運営協議会委員・教職員・PTA・全児童が参加しました。

学校運営協議会から生まれ、応えた、九小児童の思い・願い！



『九小児童十カ条』

学校運営協議会において、保護者・地域の方々の九小児童に対する願い・思いを活発に話し合いまとめたもので、最終的には九小会議（児童会）で決定したものです。
九小児童として誇りをもってほしいという願いから、「言葉はこころの鏡丁寧」など日々の生活の中での心がけを標語として、表現したものです。



『いじめを 追い出そう宣言 十カ条』

九小会議に3年生児童から「九小からいじめを追い出してほしい」という議題の提案があり、九小会議（児童会）で熱心何度も何度も話し合っ決定したものです。地域・保護者の願いである「九小児童十カ条」に子供たちが触発され、完成させました。アンガーマネジメントの発想も盛り込まれています。